

日本大学 生物資源科学部 暮らしの生物学科

学校のウェブサイト <http://hp.brs.nihon-u.ac.jp/~kurashi/>

適用可能な級・部門 2級ビオトープ計画管理士・2級ビオトープ施工管理士

組み合わせパターン① 森林政策学の単位を既に取り得られている方

ビオトープ管理士資格試験 試験科目	左に該当する授業の名称
共通科目	
生態学	ビオトープ管理学 環境緑化実験実習① または 環境緑化実験実習② 応用昆虫飼育学 植物生理生態学 動物科学 保全生物学
ビオトープ論	ビオトープ管理学 緑地環境学
環境関連法	緑地環境学 ビオトープ管理学 森林政策学 保全生物学 応用魚類飼育学 公園緑地利用学 環境修復生物学
専門科目	
計画部門	緑地環境学 ビオトープ管理学 公園緑地利用学 暮らしの環境デザイン論 里地里山学
施工部門	暮らしの環境デザイン論 環境緑化実験実習① または 環境緑化実験実習② ビオトープ管理学

令和2年7月3日現在

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合には、この綴りの後ろにある『履修状況申告書』に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は、『ビオトープ管理士資格試験』

日本大学 生物資源科学部 くらしの生物学科

学校のウェブサイト <http://hp.brs.nihon-u.ac.jp/~kurashi/>

適用可能な級・部門 2級ビオトープ計画管理士・2級ビオトープ施工管理士

組み合わせパターン② 森林政策学を「未履修」で、令和2年度にビオトープ管理学を履修される方

ビオトープ管理士資格試験 試験科目	左に該当する授業の名称
共通科目	
生態学	ビオトープ管理学 環境緑化実験実習① または 環境緑化実験実習② 応用昆虫飼育学 植物生理生態学 動物科学 保全生物学
ビオトープ論	ビオトープ管理学 緑地環境学
環境関連法	緑地環境学 ビオトープ管理学 保全生物学 応用魚類飼育学 公園緑地利用学 環境修復生物学
専門科目	
計画部門	緑地環境学 ビオトープ管理学 公園緑地利用学 くらしの環境デザイン論 里地里山学
施工部門	くらしの環境デザイン論 環境緑化実験実習① または 環境緑化実験実習② ビオトープ管理学

令和2年7月3日現在

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合には、この綴りの後ろにある『履修状況申告書』に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は、『ビオトープ管理士資格試験』

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ計画管理士 <small>この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	日本大学 生物資源科学部 暮らしの生物学科 を ()年 ()月 ()日に卒業/卒業見込み <small>制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

日本大学 生物資源科学部 暮らしの生物学科

組み合わせパターン① 森林政策学の単位を既に取得されている方

履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		ビオトープ管理学	生態学、ビオトープ論、環境関連法、計画部門
		環境緑化実験実習① または 環境緑化実験実習②	生態学
		応用昆虫飼育学	生態学
		植物生理生態学	生態学
		動物科学	生態学
		保全生物学	生態学、環境関連法
		緑地環境学	ビオトープ論、環境関連法、計画部門
		森林政策学	環境関連法
		応用魚類飼育学	環境関連法
		公園緑地利用学	環境関連法、計画部門
		環境修復生物学	環境関連法
		暮らしの環境デザイン論	計画部門
		里地里山学	計画部門

↑いずれかに○を記入↑

令和2年7月3日現在

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

署名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ施工管理士 <small>この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	日本大学 生物資源科学部 暮らしの生物学科 を ()年 ()月 ()日に卒業/卒業見込み <small>制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいたします。

日本大学 生物資源科学部 暮らしの生物学科

組み合わせパターン① 森林政策学の単位を既に取得されている方

履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		ビオトープ管理学	生態学、ビオトープ論、環境関連法、施工部門
		環境緑化実験実習① または 環境緑化実験実習②	生態学、施工部門
		応用昆虫飼育学	生態学
		植物生理生態学	生態学
		動物科学	生態学
		保全生物学	生態学、環境関連法
		緑地環境学	ビオトープ論、環境関連法
		森林政策学	環境関連法
		応用魚類飼育学	環境関連法
		公園緑地利用学	環境関連法
		環境修復生物学	環境関連法
		暮らしの環境デザイン論	施工部門

↑いずれかに○を記入↑

令和2年7月3日現在

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ計画管理士 この制度は、1級の受験には適用されません。
卒業した日	日本大学 生物資源科学部 暮らしの生物学科 を ()年 ()月 ()日に卒業/卒業見込み 制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいたします。

日本大学 生物資源科学部 暮らしの生物学科			
組み合わせパターン② 森林政策学を「未履修」で、令和2年度にビオトープ管理学を履修される方			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		ビオトープ管理学(令和2年度に履修)	生態学、ビオトープ論、環境関連法、計画部門
		環境緑化実験実習① または 環境緑化実験実習②	生態学
		応用昆虫飼育学	生態学
		植物生理生態学	生態学
		動物科学	生態学
		保全生物学	生態学、環境関連法
		緑地環境学	ビオトープ論、環境関連法、計画部門
		応用魚類飼育学	環境関連法
		公園緑地利用学	環境関連法、計画部門
		環境修復生物学	環境関連法
		暮らしの環境デザイン論	計画部門
		里地里山学	計画部門

↑いずれかに○を記入↑

令和2年7月3日現在

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要な事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ施工管理士 <small style="float: right;">この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	日本大学 生物資源科学部 暮らしの生物学科 を () 年 () 月 () 日に卒業/卒業見込み <small style="text-align: right;">制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいたします。

日本大学 生物資源科学部 暮らしの生物学科			
組み合わせパターン② 森林政策学を「未履修」で、令和2年度にビオトープ管理学を履修される方			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		ビオトープ管理学(令和2年度に履修)	生態学、ビオトープ論、環境関連法、施工部門
		環境緑化実験実習① または 環境緑化実験実習②	生態学、施工部門
		応用昆虫飼育学	生態学
		植物生理生態学	生態学
		動物科学	生態学
		保全生物学	生態学、環境関連法
		緑地環境学	ビオトープ論、環境関連法
		応用魚類飼育学	環境関連法
		公園緑地利用学	環境関連法
		環境修復生物学	環境関連法
		暮らしの環境デザイン論	施工部門

↑いずれかに○を記入↑

令和2年7月3日現在

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名